



学校だより  
【6月25日号】

## 学校の様子⑦ 避難訓練&引き渡し訓練

6/10(水)に避難訓練(地震想定)と引き渡し訓練を行いました。避難訓練では、「担任の先生や担当の先生から教わったことは、わかるだけでなく必ずできないとだめ。なぜならみんなの大切な大切な命を守ることにつながるからです。という「わかつてできるの差」の話をしました。初めての避難訓練でしたがとてもよくできていました。これからも、もしもの時にできるように訓練を重ねていきたいと思えます。その後行った引き渡し訓練では大変お世話になりました。小雨が降る中、ご協力いただきありがとうございました。年度初めに何とか実施できてよかったと思います。



## 学校の様子⑧ 工事の進捗状況



先日、子どもたちが待ちに待った運動場が完成したことはお知らせいたしました。現在、校舎西側の工事(駐車場)を行っています。それに伴い、南西門が使用できなくなり、南東門から登下校を行っています。遠回りになり、子どもたちには不便をかけますが、ご了承ください。なお、駐車場の工事は、8月いっぱいまで完成予定となっています。

## 校長室より⑨ 今月の品格教育は“思いやり”

今月の品格教育の目標は思いやりです。学校では、“いじめについて考える週間”を設け、友だちについて、人を大切にするということについて話し合い、各学年、学級でいろいろな取り組みをしています。例えば、①思いやり星…思いやりを感じる行動を星に書いて飾るというものです。“〇〇さんへいろいろな時に話しかけてくれてありがとう。”②友だちを漢字一文字でほめよう…その友だちにぴったり合う漢字を理由をつけて送るというものです。“「優」「全」「努」等いろいろありました。中に「補」という字を送っている児童がいました。理由は、たまたまできていないエプロンをだまっていた姿を見て、みんなができていないことを補ってくれるから「補」という漢字を送ったとのことでした。”子どもたちが友だちをよく見ていることや見る視点のすばらしさに感心させられます。これからも友だちのやさしさやよいところ、がんばっているところがわかる目と心をもってほしいと思えます。

